

## デバイス削除時のエラー対処方法

賃貸名人データベース管理から [ デバイス削除 ] を試みると、次のエラーが発生すること があります。



これは、「実際のデバイスの有無」とデバイスの有無記録しているファイル「Device.ini」の記述の不一致が原因です

以下の手順で「Device.ini」の記述を修正してください。

本手順書では、賃貸名人インストールフォルダを、標準インストール先である 「C:¥Program Files¥CMeijin¥」として説明いたします。

インストール時にインストール先を変更された場合は、自社環境に応じて手順を変更して ください。 [マイコンピュータ]から賃貸名人インストールフォルダを開きます。

😂 C Meijin							
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入	り( <u>A</u> ) ツール( <u>1</u>	) ヘルプ(日)					
🕜 戻ā · 🕗 · 🏂 🔎 検索	🕞 7+11-ў	•					
アドレス(D) 🗁 C:¥Program Files¥CMeijin							💙 ラ 移動
ファイルとフォルダのタスク 💲		install DAT	DB LanBlid	BCmdb		m ensen mdb	train mdb
<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	CMeijin.ade	CMeijin_FB.a	CMeijinAP.ade	DB_AddUser	交mdb 空口 DB_Dbup.ade	FB_Revision	FB_Revision
する このファイルを印刷する ★ このファイルを削除する	FB_Vup.ade	backup.bat	GMeijin.ico	San Msdart32.dll	の ファームハシキンゲ	0DEUNST.L	CMeijin.bmp
その他 ② Program Files 量 マイドキュメント	apath.ini	atatch.ini	<b>brc.ini</b>	cpath.ini	czh.ini	DbLan.ini	DBN.ini
<ul> <li>一 共有ドキュメント</li> <li>マイ コンピュータ</li> <li>マイ ネットワーク</li> </ul>	De ini	device.ini	FB.INI	img.ini	Icd.ini	pcp.ini	pev.ini
## <b>#</b>	sdm.ini	slp.ini	sqlpath.ini	svr.ini			

賃貸名人インストールフォルダに「Device.ini」()という構成設定ファイルが格納されていますので、これをダブルクリックで開いてください。

拡張子(.iniの部分)を非表示にしている場合は、単に「Device」と表示されておりま すのでご注意ください。

次のように 1 と記されています。



これを 0 に打ちかえてください。



メモ帳を閉じると、変更の保存をするかどうかのダイアログが表示されます。[はい(Y)] ボタンを押し保存してください。

メモ帳	
♪	ファイル C:¥Program Files¥CMeijin¥device.ini の内容は変更されています。 変更を保存しますか?

最後にデータベース管理から[デバイス作成]を実行します。

データベース管理画面
データベース管理
デバイス作成
バックアップの為のデバイスを作成します。 他のソフトウェアが起動している場合はなるべく終了し
<u>デバイス作成</u> 開じる
リストアす。バックアップ作成後のデータは残りません。
Microsoft Access
データベース解除 デバイスの作成が完了しました。 やを解除します。(
初期設定 ださい。
終了
1 200

「デバイスの作成が完了しました。」とメッセージが出れば修正は完了です。